

# 平成31年度 社会福祉法人パール 品質目標

## I. 平成31年度 事業方針

### (1) サービス品質の基本理念

①人間らしい生活(尊厳), ②その人らしい生きかた(個性), ③お互い伝え合うぬくもり(絆)

### (2) その具体的な品質方針

- ①地域で生活する全ての高齢者が、安心して生活できる環境づくり
- ②職員教育と福祉活動に適したプログラムを作成し、職員のスキルアップを図る
- ③相互の心の触れ合う機会を多くし、笑顔と愛情に包まれた雰囲気をかもしだす
- ④品質方針を達成するため、職員は自身の健康管理に努める

## II. パールの重点目標 6区分

### 1. 品質の維持・向上

#### (1) 人材の育成・確保

- 組織論の徹底。部署最適論から全体最適論へ
- 変化に強くなる・変化に対応できる人材育成
- 常にチャレンジ続けられる、職員個々のキャリアアップ構想・目標管理の徹底
- そのための、人事異動の積極活用。個人⇒部署⇒全体の活性化と底上げ
- 幅広い視野を持った福祉人材の育成強化
- 高度な専門技術と組織人に必要な一般教養を併用した全体研修会の実施
- 年間を通じた人材確保への取り組み強化(新卒・中途・有料媒体)
- 基準以上の手厚い人員配置の安定確保
- 借上げ社宅・新介護職員処遇改善加算・施設従事者相互保険を活用した、福利厚生拡大
- 新たな雇用獲得(地域住民・高齢者雇用等)に向けた採用取り組みの継続

#### (2) 住み慣れた地域で最期まで過ごせる地域基盤整備

- 地域包括支援センターの機能強化と先駆的な取り組みの実践
- 各種連絡会・協議会でのリーダーシップの発揮と行政へのソーシャルアクション

### 2. サービス利用促進のための計画

#### (1) 新たな事業展開への取り組み

- 原宿エリアへの在宅事業所新設(居宅・訪問系サービス)

#### (2) 広報・営業活動強化

- ホームページを活用した情報発信強化と随時更新。
- 地域に出向いた広報活動の実施(出張相談会, 配食試食会の実施等)
- 各部署単位での新規利用者獲得に向けた、関係機関への営業活動

#### (3) コスト意識の徹底

- 業務手順・工程の見直し・更新、適正な業務配分・人員配置の管理
- 月次・週単位での稼働率・稼働額管理。予算執行状況のモニタリング
- 予算計画に基づく、適切な入札管理体制。業務のペーパーレス化

### 3. 経営参加(経営会議の活性化)

- 中長期事業計画の作成、中長期経営計画の見直し
- 各事業所管理者の経営視点の強化⇒予算管理・財務研修会の実施
- 毎週火曜日・経営会議での情報収集と分析: 収支や事業活動状況の把握
- 各事業所管理者からの積極的な事業展開への提案・実施、法人経営への参画

### 4. 危機管理と安全管理

#### ○施設防犯体制の強化

- サービス開始時・状態変化の度に、インフォームドコンセントを実施
- 是正予防処置報告(ヒヤリハットレポート)の活用、苦情発生そのものを防止する姿勢の確保
- 流行性疾患への対策: 予防接種・感染予防対策の徹底
- ブログ「安全管理」の冊子作成・全国向け発信

## 5. 法令遵守

- 改正労基法への対応(給与システム、タイムレコーダーの入替等)
- 平成31年10月の介護報酬改定への対応(新介護職員処遇改善加算等)
- 渋谷区実地指導(特養・通所)への対応
- 内外の監査:年2回の内部監査による法令・運営基準の遵守, 第三者評価の受審

## 6. 地域との共生活動

- 二次避難所整備検討会への情報発信、災害時手順の確立、備品等の整備
- えびすふれあい広場、代官山春花祭、ふるさと渋谷フェスティバルへの継続参加
- 現地域貢献事業の継続基盤に加え、新たなニーズへの取り組み検討
- 子どもテーブル、コミュニティカフェ、パールライフ等を通じ、世代をこえた集いの場を提供
- 年2回・福祉バザーの開催
- ホームページからの情報発信  
ホームページの定期更新、財務諸表の公表、パールだよりの毎月発行
- 地域・学校等との連携, 諸行事への参加と招待
- 消防・警察・町会・消防団・学校との合同防災訓練の実施
- 介護予防事業の実施:パールライフ・介護予防教室・若返りサークル・出張教室の開催